

平成 16 年 1 月 26 日

各 位

マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーション
マニユライフ生命保険株式会社
株式会社三菱東京フィナンシャル・グループ
株式会社東京三菱銀行

**マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーションおよびマニユライフ生命保険と
東京三菱銀行との業務提携について**

マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーション(本社：カナダ・オンタリオ州トロント市、社長兼 CEO：ドミニク・ダレッサンドロ)および同社の子会社マニユライフ生命保険株式会社(代表執行役社長兼 CEO：トレバー・マシュウズ)と、株式会社三菱東京フィナンシャル・グループ(取締役社長 三木 繁光)の子会社である株式会社東京三菱銀行(頭取 三木 繁光)は、本日、個人年金保険分野における商品開発と販売について、広範な戦略的提携を行うことで合意しました。

併せて、東京三菱銀行は、マニユライフ・ファイナンシャルおよびマニユライフ生命保険との長期的な提携関係の確立を展望し、平成 16 年 3 月末までに、マニユライフ生命保険に 50 億円の優先株出資を行うことを決定しました。

今回の業務提携は、先進的な商品・サービス開発力を誇り、世界有数の保険・金融会社であるマニユライフ・ファイナンシャルおよびマニユライフ生命保険と、国内に優良かつ幅広い個人顧客基盤を持つ東京三菱銀行が、それぞれの持つ強みを一つに結集させることを目的としています。業務提携を通じて、日本において今後大幅な拡大が予想される個人年金保険ニーズに対応し、国内外の経験・実績をもとに競争力のある先進的な商品を共同で開発、販売することにより、同市場でトップクラスのシェアを目指します。

東京三菱銀行は、平成 14 年 10 月の個人年金保険の銀行窓口販売解禁以降、元本保証型商品や本邦初の米ドル・ユーロを随時変更可能な外貨建て定額年金保険を販売するなど、個人年金保険の販売に積極的に取り組んできました。今回のマニユライフ・ファイナンシャルおよびマニユライフ生命保険との連携により、東京三菱銀行は、北米をはじめグローバルベースで実績をあげている両社の保険商品開発力も併せ持つこととなり、お客さまにより魅力のある最先端の個人年金保険商品をご提供できるようになります。一方、マニユライフ・ファイナンシャルおよびマニユライフ生命保険は、東京三菱銀行を通じて、日本の多くのお客さまに個人年金保険商品を販売できるようになります。

商品共同開発・販売の第 1 弾として、金融庁の認可を前提に、東京三菱銀行は、本年 4 月より新商品を全支店・出張所で販売する予定です。三菱信託銀行株式会社および三菱証券株式会社でも、追って同商品を取り扱うことを予定しています。

以 上

<ご参考>

マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーションについて

マニユライフ・ファイナンシャルは、カナダを本拠とする金融サービスのリーディンググループであり、世界 15 カ国・地域で事業を展開しています。同社職員、エージェントおよび販売パートナーの広範囲にわたるネットワークを通じ、お客さまに多種多様な保障商品や資産運用サービスをご提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルの管理運用資産は、平成 15 年 9 月末現在 1,508 億カナダドル（約 12 兆 4,460 億円）となっています。

マニユライフ・ファイナンシャルはトロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所、フィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、香港証券取引所では「0945」で取引されています。マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細はホームページ（www.manulife.com）をご覧ください。

マニユライフ生命保険株式会社について

マニユライフ生命保険は、平成 11 年 4 月に国内での営業をスタートし、ユニバーサルタイプの生命保険や医療保険、投資型年金など、革新的な商品を日本のお客さまにご提供しています。また、優良な財務基盤を有しており、スタンダード&プアーズから、「保険財務力が非常に強い」とされ、トップクラスの保険財務力格付の一つである「AA+」を取得しています（平成 15 年 12 月現在）。マニユライフ生命についての詳細はホームページ（www.manulife.co.jp）をご覧ください。

以 上